

特集2

あまみずでみるエコライフ

あまみずを使いませんか

市内には、年間に使われる水道水を上回る量の雨が降っています。この雨を「水資源」として使わない手はありません。あまみずを効果的に利用する雨水タンクの紹介をします。

設置も簡単な雨水タンク

タンクに貯めた水を、庭木やプランターの水やり利用すれば、水道・下水道料金の節約になります。また、災害時の防災用水としても活用できます。タンクはホームセンターなどで購入でき、取り付けも簡単。購入設置には補助制度があります。

まずは見てください

雨水タンクのモデルは、市内公民館(※)に展示してあります。補助制度の簡単な説明も書いてありますので、ぜひ見に来てく

ださい。
※月により場所が変わります。



水害を防ぎます

実は、雨水タンクの設置が、水害を防ぐことにつながります。最近では、局所的に大雨が降る「ゲリラ豪雨」が発生し、どこで浸水被害が起きてもおかしくありません。タンクであまみずの流出を抑えることで、浸水被害を軽くすることができます。こうした、水害から生活を守ることを「治水」といい、5月15日(火)~21日(月)を総合治水週間に設定しています。

多くの人から好評です

毎年、多くの市民から申請を頂いている補助制度。昨年度は77件の申請がありました。その結果、貯水量は昨年度だけで1万9271ℓになり、浴槽の96杯分にあたります。

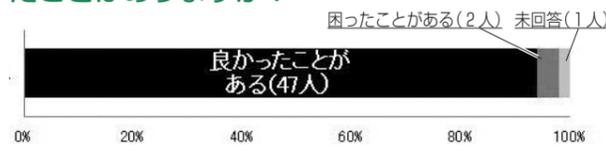
利用者アンケート結果(一部抜粋)

●雨水タンクをどのように利用していますか？



水やりなどの散水に利用している人が半数以上いました。

●雨水タンクを設置して、良かったこと、困ったことはありますか？



良かったことがあると答えた人が、全体の約90%でした。

■雨水タンクのアンケート結果

- 良かったこと
 - 植木や野菜にたっぷり水をあげられる
 - 子どもに節水意識が芽生えた
 - 災害時の備えになる
- 困ったこと
 - フィルターや底に溜まったごみの清掃が必要

問▼土木課
(☎)712239)

デザインが気に入って

みか
坂元美華さん
(北山崎町)

毎日、庭の花へ水をやるので、雨水タンクを買おうと思っていました。広報で補助制度も知っていましたが、なかなか良いタンクが見つからなかったんです。ある時、インターネットでこのタンクを発見。家の白い壁に合うおしゃれなデザインで、価格もそれ



ほど高くなかったので、購入を決めました。蛇口も付いていて、使いやすいですよ。
子どもたちも使っています
わが家では、夏になると、トマトを一人1株ずつ育てた



り、緑のカーテンを植えたりと、水をよく使います。だからとても重宝しています。私たちはもちろん、子どもたちも、自分でタンクから水をくんで、水やりをしていました。

水道代が節約できています

毎日の水やりに水道を使うことを考えれば、タンクのおかげで節約できていると思います。設置してもうすぐ1年が経ちますが、掃除を数回した程度で、特に「これが大変だった」ということはありませんでした。皆さんにもオススメしたいです。

補助制度で、さあ始めましょう

- 雨水貯留浸透施設設置補助
補助金交付には条件があります。詳しくは土木課へ問い合わせるか、市公式ウェブサイトで確認してください。
- 対象施設 雨水タンク、浸透マス、浸透管、浸透側溝、透水性舗装
- 補助額 工事費の2分の1
※設置する施設により、上限額が異なります。
- 注意 必ず施設の設置前に申請をしてください。また、補助の対象にならないものがあります
- 申し込み (月)~(金)午前8時30分~午後5時15分(祝を除く)に申請書を持って、土木課へ
※申請書は、同課、市公式ウェブサイトで配布。

◆参考例

市販の200ℓの雨水タンクを設置する場合、工事費の平均は約5万2000円。これに対する補助額が、限度額により2万5000円。